

事業計画書目次

[健康福祉局]

7款2項4目

(単位：千円)

計画書頁	事業名	令和6年度		令和5年度		増△減(6-5)		新規・拡充
		事業費	市債+一財	事業費	市債+一財	事業費	市債+一財	
1	重度障害者医療費助成事業	11,233,740	6,073,100	11,640,807	6,241,829	△ 407,067	△ 168,729	
2	更生医療給付事業	4,506,291	1,150,853	4,887,489	1,241,957	△ 381,198	△ 91,104	
						0	0	
						0	0	
						0	0	
						0	0	
						0	0	
						0	0	
						0	0	
						0	0	
						0	0	
						0	0	
						0	0	
						0	0	
						0	0	
						0	0	
						0	0	
						0	0	
						0	0	
	計	15,740,031	7,223,953	16,528,296	7,483,786	△ 788,265	△ 259,833	

令和6年度 事業計画書

事業局課	健康福祉局	医療援助課	新規拡充	□ 新規 □ 拡充	事業評価書番号	1					
歳出予算科目	一般会計	7	款	2	項	4	目	政策番号	13	施策番号	99
事業名称	重度障害者医療費助成事業										

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				
		国	県	その他	市債	一般財源
令和6年度	11,233,740	0	3,396,725	1,763,915	0	6,073,100
令和5年度	11,640,807	0	3,509,141	1,889,837	0	6,241,829
増▲減	▲407,067	0	▲112,416	▲125,922	0	▲168,729

歳出		令和3年度	令和4年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
予算	事業費	11,231,239	11,396,338	11,238,410	11,320,705	11,407,306
	市債＋一般財源	6,098,727	6,119,410	6,195,806	6,246,883	6,300,485
決算	事業費	11,005,859	10,866,441			
	市債＋一般財源	7,656,414	6,119,410			

事業概要 (アクティビティ)	重度障害者が医療を受けた際に要する費用（医療保険自己負担分）の助成を行う。								
事業指標① (アウトプット)	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
対象者数	単位	目標	57,743	58,701	55,822	55,928	56,026	56,066	56,119
	人	実績	56,279	55,850	/	/	/	/	/
事業指標② (アウトカム)	年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	
受診件数	単位	目標	1,958,946	1,989,683	1,892,511	1,840,393	1,848,155	1,847,694	1,847,727
	件	実績	1,834,472	1,836,259	/	/	/	/	/
事業目的	<p>重度障害者が医療を受けるために要する費用について必要な助成を行うことにより、その健康の保持及び生活の安定に寄与し、もって重度障害者の福祉の増進を図る。</p> <p>(1) 対象者 市内に住所を有する医療保険加入者であって、次のいずれかに該当する者 ①身体障害者手帳1級または2級 ②知能指数35以下 ③知能指数36以上50以下かつ身体障害者手帳3級 ④精神障害者保健福祉手帳1級(入院医療費を除く)</p> <p>(2) 助成の範囲 保険各法により医療に関する給付が行われた場合における医療のうち、当該法令の規定により対象者が負担すべき額。</p> <p>(3) 助成の方法 原則は現物給付。県外医療機関で受診した場合等には償還払い。</p>								
背景・課題	昭和48年に全額県費補助事業として開始。平成25年からは精神保健福祉手帳1級の認定を受けている方の通院にかかる医療費も対象となった。								
根拠法令・方針決裁等	横浜市重度障害者の医療費助成に関する条例及び同施行規則								
根拠・データ等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 扶助費【診療報酬等請求内訳書】 <ul style="list-style-type: none"> <実績推移> 3年度10,660,257千円、4年度10,577,684千円、5年度10,809,210千円(見込)、6年度10,881,222千円(見込) ・ 1人あたり受診件数 <ul style="list-style-type: none"> <実績推移> 3年度32.6件、4年度32.9件、5年度32.8件(見込) 6年度32.9件(見込) ・ 1人あたり扶助費 <ul style="list-style-type: none"> <実績推移> 3年度189,418円、4年度191,395円、5年度195,461円(見込)、6年度194,558円(見込) 								
事業スケジュール	通年、医療費助成								
事業開始年度	昭和48年度								

(単位：千円)

細事業(事業内訳)	細事業名称		6年度	5年度	差引(増減)	増減説明
	1	重度障害者医療費助成事業		11,233,740	11,640,807	▲407,067
	細事業合計		11,233,740	11,640,807	▲407,067	

本資料は、評価やデータなどを踏まえ検討し、公正・適正に作成しました。	課長 菊池 潤	係長 加藤 大済	石坂 みな江
------------------------------------	------------	-------------	--------

令和6年度 事業計画書

事業局課	健康福祉局	医療援助課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	2					
歳出予算科目	一般会計	7	款	2	項	4	目	政策番号	13	施策番号	99
事業名称	更生医療給付事業										

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				
		国	県	その他	市債	一般財源
令和6年度	4,506,291	2,241,124	1,114,278	36	0	1,150,853
令和5年度	4,887,489	2,430,333	1,215,166	33	0	1,241,957
増▲減	▲381,198	▲189,209	▲100,888	3	0	▲91,104

歳出		令和3年度	令和4年度
予算	事業費	5,002,913	5,143,625
	市債＋一般財源	1,256,342	1,299,572
決算	事業費	4,850,653	4,651,747
	市債＋一般財源	1,182,772	1,098,361

令和7年度	令和8年度	令和9年度
4,447,716	4,393,250	4,346,972
1,149,633	1,136,174	1,124,779

事業概要 (アクティビティ)	身体障害者の有する障害の軽減・除去を行いその更生を図るため、国および都道府県（指定都市・中核市）の指定する医療機関で医療給付を行う。（関節形成術、心臓手術、人工透析療法、抗免疫療法、抗HIV療法等。）						
-------------------	--	--	--	--	--	--	--

事業指標① (アウトプット)		年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
対象者数	単位	目標	2,059	2,111	2,171	2,195	2,219	2,243	2,268
	人	実績	2,164	2,147					
事業指標② (アウトカム)		年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
受診件数	単位	目標	31,145	31,169	31,852	31,949	32,727	33,618	34,634
	件	実績	30,532	30,695					

事業目的	<p>受給者の医療費の負担を軽減することで必要な受療を促し、身体障害者の有する障害の軽減・除去を行い、その更生を図ることを目的とする。</p> <p>(1) 対象者 18歳以上の身体障害者手帳所持者のうち、法令で定める身体障害（関節形成術、心臓手術、人工透析療法、抗免疫療法、抗HIV療法等）のある者。</p> <p>(2) 助成の範囲 指定医療機関における保険診療に係る費用について、国で定められた自己負担額（原則1割負担、所得に応じて上限額あり）を差し引いた額を公費助成。</p> <p>(3) 助成の方法 現物給付。</p>
------	---

背景・課題	障害者等につき、その心身の状態の軽減を図り、自立した日常生活又は社会生活を営むために医療費の一部を助成している。医療費の負担が軽減されることで、必要な受療が促され、障害の除去・軽減が期待される。
-------	---

根拠法令・方針決裁等	昭和29年「身体障害者福祉法」(第19条)→平成18年「障害者自立支援法」 →平成25年「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律」
------------	---

根拠・データ等	<p>・受診件数【診療報酬等請求内訳書】 <実績推移></p> <table border="1"> <tr> <td>一般</td> <td>3年度</td> <td>10,116件</td> <td>4年度</td> <td>10,623件</td> <td>5年度</td> <td>11,598件(見込)</td> <td>6年度</td> <td>12,662件(見込)</td> </tr> <tr> <td>生保</td> <td>3年度</td> <td>735件</td> <td>4年度</td> <td>827件</td> <td>5年度</td> <td>791件(見込)</td> <td>5年度</td> <td>756件(見込)</td> </tr> <tr> <td>生保人工透析</td> <td>3年度</td> <td>19,664件</td> <td>4年度</td> <td>19,233件</td> <td>5年度</td> <td>18,868件(見込)</td> <td>5年度</td> <td>18,510件(見込)</td> </tr> <tr> <td>市単独助成分</td> <td>3年度</td> <td>17件</td> <td>4年度</td> <td>12件</td> <td>5年度</td> <td>21件(見込)</td> <td>5年度</td> <td>21件(見込)</td> </tr> </table> <p>・扶助費【診療報酬等請求内訳書】 <実績推移(千円)></p> <table border="1"> <tr> <td>一般</td> <td>3年度</td> <td>346,489千円</td> <td>4年度</td> <td>339,093千円</td> <td>5年度</td> <td>371,588千円(見込)</td> <td>6年度</td> <td>407,185千円(見込)</td> </tr> <tr> <td>生保</td> <td>3年度</td> <td>187,666千円</td> <td>4年度</td> <td>209,435千円</td> <td>5年度</td> <td>219,689千円(見込)</td> <td>6年度</td> <td>230,273千円(見込)</td> </tr> <tr> <td>生保人工透析</td> <td>3年度</td> <td>4,277,906千円</td> <td>4年度</td> <td>4,056,707千円</td> <td>5年度</td> <td>3,937,544千円(見込)</td> <td>6年度</td> <td>3,821,889千円(見込)</td> </tr> <tr> <td>市単独助成分</td> <td>3年度</td> <td>1,006千円</td> <td>4年度</td> <td>776千円</td> <td>5年度</td> <td>1,610千円(見込)</td> <td>6年度</td> <td>1,781千円(見込)</td> </tr> </table>	一般	3年度	10,116件	4年度	10,623件	5年度	11,598件(見込)	6年度	12,662件(見込)	生保	3年度	735件	4年度	827件	5年度	791件(見込)	5年度	756件(見込)	生保人工透析	3年度	19,664件	4年度	19,233件	5年度	18,868件(見込)	5年度	18,510件(見込)	市単独助成分	3年度	17件	4年度	12件	5年度	21件(見込)	5年度	21件(見込)	一般	3年度	346,489千円	4年度	339,093千円	5年度	371,588千円(見込)	6年度	407,185千円(見込)	生保	3年度	187,666千円	4年度	209,435千円	5年度	219,689千円(見込)	6年度	230,273千円(見込)	生保人工透析	3年度	4,277,906千円	4年度	4,056,707千円	5年度	3,937,544千円(見込)	6年度	3,821,889千円(見込)	市単独助成分	3年度	1,006千円	4年度	776千円	5年度	1,610千円(見込)	6年度	1,781千円(見込)
一般	3年度	10,116件	4年度	10,623件	5年度	11,598件(見込)	6年度	12,662件(見込)																																																																	
生保	3年度	735件	4年度	827件	5年度	791件(見込)	5年度	756件(見込)																																																																	
生保人工透析	3年度	19,664件	4年度	19,233件	5年度	18,868件(見込)	5年度	18,510件(見込)																																																																	
市単独助成分	3年度	17件	4年度	12件	5年度	21件(見込)	5年度	21件(見込)																																																																	
一般	3年度	346,489千円	4年度	339,093千円	5年度	371,588千円(見込)	6年度	407,185千円(見込)																																																																	
生保	3年度	187,666千円	4年度	209,435千円	5年度	219,689千円(見込)	6年度	230,273千円(見込)																																																																	
生保人工透析	3年度	4,277,906千円	4年度	4,056,707千円	5年度	3,937,544千円(見込)	6年度	3,821,889千円(見込)																																																																	
市単独助成分	3年度	1,006千円	4年度	776千円	5年度	1,610千円(見込)	6年度	1,781千円(見込)																																																																	

事業スケジュール	通年
事業開始年度	昭和29年

(単位：千円)

細事業(事業内訳)	細事業名称		6年度	5年度	差引(増減)	増減説明
	1	更生医療給付事業	4,506,291	4,887,489	▲381,198	扶助費の減

	細事業合計	4,506,291	4,887,489	▲381,198	
--	-------	-----------	-----------	----------	--

本資料は、評価やデータなどを踏まえ検討し、 公正・適正に作成しました。	課長	係長	
	菊池 潤	東 慎一郎	生野 さゆみ